

2023年06/14 対話会向け事前質問

東京電力HD(株)立地地域部原子力センター 渡井様

2023年5月25日 木村雅英

5月24日(水)の原子力規制委員会定例会議で次の2議題が議論されました、

議題5 東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所の1号機ペDESTAL及び原子炉補機冷却系の配管の状況を踏まえた今後の対応

議題6 東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所のALPS処理水海洋放出に関する検査の状況

2つの議題が、東電福島第一原発事故が終わっていないことを、福島は終わっていないことを、はっきりと示しています。

このことを前提に質問します。

質問1【全般】 原子力改革でなく原子力離れを

あれだけの事故を起こし、多くの労働者に被曝させて、多くの人びとから仕事や生活や住まいや絆を奪ってにおいて、かつ前述の様に1号機で核燃料がむき出しになる(格納容器に開口部)ことが心配されており、今後の見通しが見えない中で、かつ一方で再生可能エネルギーが進展し安価に発電できる状況になっている中で、東電が相変わらず未だに原発に執着していることが全く理解できません。

質問1-1 西村経産大臣はエネルギー基本計画の「可能な限り原発依存度を低減する」方針に変わりは無いと答弁しています。事故を起こした企業として脱原発に方針転換していただきたい。このような議論を社内でしたか? する気はありませんか?

質問2【放射能汚染の影響】

質問2-1 イチエフ放射能汚染の実態

毎回放射性物質の「各年の気体・液体・固体の年間推定放出量」について質問していますが、お答えいただけません。

例えば、事故直後の放射性物質の放出量は、大気中だけで 1.5×10^{18} 乗で広島原発168発分と聞きました。

その後各年でどれくらいの放射性物質を大気・海・大地に放出してしまったと推定しているか、どれだけの放射性物質が貯まっているかを明らかにしてください。事故を起こし20兆円以上の多額の国税の流出を招いた企業として当然の責務を果たしてください。

質問2-2 イチエフ放射能汚染水と廃棄物の実態

放射能汚染水及び廃棄物の量についても、年度が変わった最新情報を教えてください。

【参考】海上配置図

TEPCO

質問3【イチエフ汚染水対策】 汚染水海洋投棄(「海洋放出」)計画

質問3-1 前回紹介いただいたプレスリリース(2021年8月25日)に右の図がありました。

図を見ても「日常的に漁業が行われないエリア」は福島香周辺 $1.5\text{km} \times 3.5\text{km}$ の海域です。「日常的に漁業が行われる」周辺地域への汚染水拡散が明らかではあ



出典: 地理院地図(電子国土Web)をもとに東京電力ホールディングス株式会社にて作成
<https://maps.gsi.go.jp/#13/37.422730/141.044970/&base=std&ls=std&disp=1&vs=c10h0k0l0u0t0z0r0s0m0f1>

りませんか？ 漁協や地元の方々の反対の理由が良く分かります。

考え直しませんか？

質問 3 - 2 地下水流入と汚染水増加の実態が私には未だによくわかりません。去年は汚染水増加が予想より減ったとも発表された様ですね。過去 2 年間の月ごとの汚染水増加量をまとめて示して頂けませんか。

質問 3 - 3 前回も尋ねましたが、3 月の見学時に、サブドレイン汲み上げ水について、その量は一日 300 ~ 1000 立法メートルであり、放射能汚染しており、そのまま海に放出していると聞きました。前回は東電さんが説明者の間違いだろうと回答されましたが、私がお聞きした説明者は副所長さんです。副所長さんの説明と前回の皆さんのご回答とに矛盾があります。再度説明願います。

質問 3 - 4 世界三大漁場のひとつである北西太平洋漁場をこれ以上汚してはいけません。それゆえ、国連でく処理水の海洋放出「汚染の可能性、時期尚早」国連人権理で特別報告者 2021/9/22 > の報告が発表され、近隣諸国も警戒・反対しているのです。国連人権理事会には何らかの回答をしたのですか？ 韓国の専門家らの視察が終り 5 月 25 日に総括会議が行われるそうですが、その結果を教えてください。中国、台湾からの理解が得られているのですか？

質問 3 - 5 前回新地漁協組合員の方が「海はすべての命の源！ 海はオレたち漁師の仕事場だ！」を紹介しましたが、この放射能汚染水の海洋投棄は漁協の皆さんには何らメリットは無く、かつ営みが成り立たなくなる心配があります。止めるべきではありませんか。

質問 3 - 6 計画通り長期海洋放出を行った場合に、トリチウム、62 核種 (ALPS 除去対象核種) 及び炭素 14 について、それぞれの核種の放出量総和はどれだけになると推定しているのですか。

質問 4 【イチエフ事故責任】

廃炉資料館で図のパネルを説明されました。

質問 4 - 1 再び尋ねます、「安全は万全でなかった」項目に地震対策がなぜ無いのですか？

前回、イチエフ事故原因について縷々述べて「これらの点から総合的に、安全上重要な機能を有する設備は地震による損傷はなかったと判断しております。」と回答されました。

この判断は、国会事故調査委員会の報告や「福島第一原発は津波の前に壊れた」(元東電木村俊夫、文芸春秋)に反し、新潟県の委員会でも議論された様に、拙速で稚拙です。確信があるのであれば堂々と議論をするべきです。この問題について公開討論会を開きませんか？

それにしても、東電は未だに廃炉資料館で「反省と教訓」に地震を載せない図を示し説明しているのですか？

原子力規制委員会の「新規制基準」でさえ(基準地震動が低すぎますが)地震対策を最も重視しているのですよ。「地震」も「自信」も無い「自身」の反省欠如の「反省と教訓」は誰も信用しません。「地震対策」を加えてください。対応できるかどうか、いつやるかをお答え願います。

質問 4 - 2 それでも心から「反省と教訓」を考えているのであれば、柏崎刈羽原発を動かそうとしたり、東海第二原発の災害対策費を前払いすることは許されません。直ちにやめてください。

質問 4 - 3 毎回書いていますが廃炉ロードマップは直ちに直すべきです。経産省が GX 推進や東電法案審議中ゆえか、この問題を隠し通しているのではありませんか？ 東電から経産省に働きかけるべきではありませんか。

反省と教訓	
1. 安全に対するおごりと過信	<1:23>
2. 安全はなぜ万全ではなかったのか？	
①津波対策	<4:01>
②過酷事故対策	<2:04>
③事故対応の準備不足	<1:12>
3. 負の連鎖を断ち切ること	<2:21>
4. 私たちの決意	<1:24>

質問 5 【イチエフ 1 号機のペDESTAL などの状況と今後の対策】

質問 5 - 1 5 月 24 日の原子力規制委員会定例会議議題 5 の議論をどう受けとめたか教えてください。「格納容器に開口部」についてはどう解釈しどう対策しますか？

質問 5 - 2 昨年 10 月のこの会の質疑を振り返ると次の回答をされていました。

＜昨年 10 月の質疑応答

Q 32 . ペDESTAL の損傷が非常に厳しく、今後の地震で原子炉倒壊の可能性が見えます。東電の見解をお聞かせ願います。

Q 33 . 労働者及び周辺住民への被害が心配です。その備えは大丈夫ですか？また、前述の近藤駿介「最悪シナリオ」半径 250 km ・ 5 千万人避難 以上の事態が起こる可能性はありませんか？

(回答)※Q32,Q33 同回答

1 号機の原子炉圧力容器 (RPV) および原子炉格納容器 (PCV) の耐震性については、国際廃炉研究開発機構 (IRID) が事故後に評価を行っており、ペDESTAL が一部欠損していたとしても RPV を支持する機能が維持される旨の確認を行っております。

この評価を踏まえれば、地震等により RPV および PCV の大規模な損壊に至ることは無いと推定しており、仮にペDESTAL の支持機能が低下した場合であっても、周辺の公衆に対し、著しい放射線被ばくのリスクを与えることはないと考えております。

引き続き、PCV 内部調査を慎重に継続し、新たな知見の拡充、評価を実施するとともに、着実かつ安全な廃炉作業を進めてまいります。＞

今読むとあまりに楽観的な回答だったのではありませんか？ ここでも地震を軽視していませんか？

質問 5 - 3 原子カムラに取り込まれたと私たちが考える山中規制委員長でさえ、5 月 24 日の記者会見で「周辺環境や住民に影響があるかもしれないことについては、事故を起こした東電に素早くやってもらうことが責務だ」と東電を批判しました。どう受け止めていますか？ どう対策するのですか？

質問 6 【柏崎刈羽原発について】

質問 6 - 1 各号機の使用済み燃料プールの状況 (容量と空き) について、次の回答をいただきました。

＜現在の柏崎刈羽原子力発電所に保管中の使用済み燃料の体数は下表の通りです。

号機	①現在の保管体数	②管理容量
1 号機	1, 835 体 (91%)	2, 026 体
2 号機	1, 759 体 (71%)	2, 475 体
3 号機	1, 733 体 (71%)	2, 448 体
4 号機	1, 660 体 (68%)	2, 445 体
5 号機	1, 934 体 (80%)	2, 411 体
6 号機	2, 324 体 (92%)	2, 538 体
7 号機	2, 489 体 (97%)	2, 572 体

発電所合計 13, 734 体 (81%) 16, 915 体＞

今東電が稼働を目論んでいる 6, 7 号機の空き容量がそれぞれ 8%, 3% ですね。

稼働することができないのではありませんか？ 何らかの対策を考えているのですか？

プルサーマル発電後の使用済み MOX 燃料は含まれていますか？ あるとすれば発熱量は多いですか？

質問 6 - 2 前回「3 号機申請に 2 号機のコピー 131 か所」流用についてお尋ねしましたが、別に

2021年にテロ対策上の重大な問題が相次いで明らかになり、事実上運転を禁止する行政処分が出されていた柏崎刈羽原子力発電所に対して、5月17日に開かれた規制委定例会合で「現時点では改善が不十分」として処分の解除を見送りました。

このことへの受けとめと対策と再稼働目論みを教えてください。

質問7【最後に】

タービンを回して電気を得るために核分裂を起こして地球上に大量の放射性物質をまき散らし核のゴミ(死の灰)を貯めこみ数多の生物に危害を与える「海温め装置」・原子力発電は直ちに止めるべきです。ひとたび原発事故を起こせば多くの命を奪い膨大な「国富の流出」を招きます。

これらの原子力発電の問題は、GX推進法・東電法の国会審議の中で再確認されました。

東京電力が、福島第一原発事故後の処理に注力し、総ての原発を廃炉にすることを願っています。

地球上の総ての生き物に傲慢でない施策を求めます。納得できる回答をお願いします。

以上